図書館だより

11 号

2018 年 1 月 30 日発行

館長より皆さんへメッセージ　p2

データベース・電子ジャーナル紹介　p3-5

アクティブ・ラーニング・スペースについて　p5-7

守れていますか？図書館利用のマナー　p7

表紙作者紹介、図書館スタッフ紹介　p8

館長より
皆さんへ

ALS(アクティブ・ラーニング・スペース)開設にあたって

大学図書館には、学習や教育、研究活動を支えるという重要な役割があります。

現在では、図書だけでなく、デジタル技術も図書館における学習の重要な一部分を占めています。図書館の利用者である学生や先生方は、ただ図書の貸し出しのためではなく、参加型学習・グループ学習を促進できる場所を必要としており、国内だけでなく海外でも、多くの大学図書館が既に従来型の図書館からラーニング・コモンズへとシフトしています。

ラーニング・コモンズでは一般的に、大学全域にわたる多様な学習をサポートするために、図書館内に限らず、大学の他の部署と連携して、学生のニーズに応じた学習サービスを提供しています。ラーニング・コモンズとしてのミッションを達成するためにも、アクティブ・ラーニング・スペース（以下 ALS）は重要な位置に存在しています。

ALS[1] は、文部科学省の学術情報基盤実態調査の対象にもなっており、そこでは、『複数の学生が集まって、電子情報も印刷物も含めた様々な情報資源から得られる情報を用いて議論を進めていく学習スタイルを可能にするために提供されるスペースである』と定義されています。また、『その際、コンピュータ設備や印刷物を提供するだけでなく、それらを使った学生の自学自習を支援する人的サービスも提供する』とも記されています。

本大学図書館のサービスを向上するため、昨年度より図書館における ALS 設置の計画を進め、今年の 9 月には、実際に設置して運用を開始することができました。

本大学図書館における ALS は、動的なスペースや学習に関わる様々なサービスを提供することで、利用者の自主的な学習のモチベーションや学習自体の質を高めていくと共に、ディスカッション・コミュニケーション・プレゼンテーション能力の向上なども目的とした空間となっています。

図書館 2 階に設置している ALS は、運用を開始してから、多くの学生や教職員の皆様に利用されています。利用したことがない方も、本図書館だよりでの紹介を参考にしつつ、実際の設備をご覧になり、ぜひ利用してみてください。利用に関してご不明な点があれば、いつでも図書館の司書にご相談ください。

桐生大学図書館館長　マチャコン HTC

[1] http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa01/jouhoukiban/yougo/1266773.htm

How to

使わないのはもったいない！ データベース&電子ジャーナル

桐生大学図書館で利用できるデータベース・電子ジャーナルの一覧をリストアップしてみました。

各データベース・ジャーナルには図書館内の PC ラウンジから接続が可能です。

卒業論文の作成時だけでなく、授業や実習で気付いたわからないこと・気になることのフォローアップとして利用するのもオススメです！

図書館ホームページ内の『データベース　電子ジャーナル』のページにリンクがまとめられています。マニュアルや利用ガイドなどへのリンクもありますので、まずはアクセスしてみましょう！

●データベース一覧

医中誌

国内の医学・歯学・薬学およびその周辺分野の論文情報の検索サービスです。図書館の OPAC や各種オンラインジャーナルと連動しているので、文献の閲覧・所蔵確認が簡単に行えます。

最新看護索引 Web

日本看護協会図書館が所蔵する、国内発行の看護および周辺領域の雑誌に掲載された文献の中から、看護の実践・研究・教育に関する文献情報を集めたデータベースです。

JDream3

科学技術や医学・薬学関係の国内外の文献を検索できるデータベースです。国外の文献は、日本語による抄録(要約文)も掲載しています。また、日本語で MEDLINE を利用することもできます。

Practice-based Evidence in Nutrition [PEN]

栄養学の新しい理論と研究成果に関する科学的根拠に基づいた情報を提供し、実践ガイダンスへの簡単なアクセスを提供するシステムです。

The Cochrane Library

国際的な医療評価プロジェクトが発行する、治療・予防の問題解決のためのデータベースです。EBM(エビデンスに基づく医療)に関心を持つすべての人々に向けて提供されています。

PubMed ※無料部分のみ利用可能、学外からのアクセスも可能

生命科学や生物医学に関する参考文献や要約を掲載する、MEDLINE などへの無料検索エンジンです。

CiNii ※無料部分のみ利用可能、学外からのアクセスも可能

論文、図書・雑誌や博士論文などの学術情報を検索できるデータベースです。

●電子ジャーナル一覧

メディカルオンライン

医学文献の検索全文閲覧をはじめ、医薬品・医療機器・医療関連サービスの情報を幅広く提供する、医療情報の総合 Web サイトです。

くすりデータベース

メディカルオンライン内にある、医薬品の情報や添付文書、薬価情報等を提供するデータベースです。各薬に関連したメディカルオンラインの文献(有料)や PubMed へもリンクしています。

医療機器データベース

メディカルオンライン内にある、医療機器・器具・消耗品・システム・サービスなどの製品情報を提供しているデータベースです。各製品に関連したメディカルオンラインの文献(有料)へもリンクしています。

J-STAGE ※無料部分のみ利用可能、学外からのアクセスも可能

日本国内の科学技術情報に関する最新の論文や、過去に出版された論文をブラウザで検索・閲覧することが可能です。

American Journal of Clinical Nutrition ※最新 1 年分は閲覧できません

肥満・ビタミンとミネラル・栄養と疾患・エネルギー代謝など、人体の栄養に関する、世界各国の基礎・臨床研究を取り上げている電子ジャーナルです。

Journal of Nutrition　※最新 1 年分は閲覧できません

栄養学分野の論文・クリティカルレビュー・コメンタリー・シンポジウムやワークショップの論文集などが集約されている学術ジャーナルです。

●相互利用について

データベースで検索して「これは必要！」となった**文献は取り寄せることもできます。**

図書館ホームページ内『図書館間　相互利用サービス』のページからダウンロード、もしくは 1F カウンターに設置してある『相互利用申込書』に必要な情報を記入して、文献複写を申し込んでください。

文献の複写だけでなく、**他の図書館から図書自体を借りることもできます。**詳しくはカウンターまでお問い合わせください。

●文献複写を申し込む前に……

医中誌などの検索結果に表示される『所蔵確認』ボタン。

これをクリックすると、読みたい論文が収録された図書が桐大図書館にあるかどうかが調べられます。

『Google Scholar』などのサービスで pdf が閲覧できる場合もありますので、文献複写の申し込みの前に、確認・検索してみてくださいね。

☺その他、図書館の利用に際して質問等ありましたら、いつでも司書にお問い合わせください☺

How to

使わないのはもったいない！
アクティブ・ラーニング・スペース

2 ページに掲載の館長からのメッセージの通り、図書館 2 階の東側に、9 月から ALS が設置されています。

気付いていたけれど、「ここって使っていいの？」と思っていた方もいるのではないでしょうか。

図書館側としては是非ともフル活用していただきたいエリアです！

各スペースの紹介と、利用時に守っていただきたいルールを次のページから簡単にご説明いたします。

●プレゼンテーションスペース

4～8 人程度での利用を想定したスペースです。

ミーティングやプレゼンテーションの練習等に役立ててください。

設置備品:パーティション一体型ホワイトボード、プロジェクター、スクリーン

※利用の際はカウンターへの申し出をお願いします。

●カラー複合機

A4 カラーコピー・スキャン・USB メモリからの直接印刷が行えます。専用アプリケーションをダウンロードすることで、手持ちのスマートフォンやタブレットなどと相互利用も可能です。

利用の際はカウンターへの申し出をお願いします。

●少人数学習スペース

オープンスペースで勉強するよりも集中したい時や、グループで相談しつつ学習したい時などに使えるスペースです。

設置備品：パーティション一体型ホワイトボード

※利用に申し出は必要ありませんが、スペース内設置の利用記録票への記入をお願いします。

※原則として自由に利用できますが、予約優先となります。

●視聴覚スペース

館所蔵の DVD・VHS が視聴可能なスペースです。

3 人までのヘッドフォンの同時接続が可能です。

設置備品：パーティション一体型ホワイトボード、ディスプレイ、VHS・DVD 各プレイヤー、ヘッドフォンコネクタ、機器利用の手引き、館所蔵映像資料一覧

※利用に申し出は必要ありませんが、スペース内設置の利用記録票への記入をお願いします。

※原則として自由に利用できますが、予約優先となります。

●電子機器貸出

ノートパソコン 2 台、デジタルカメラ 1 台、デジタルビデオカメラ 1 台を貸出用に用意しています。

ノートパソコンは館内だけの利用に限りますが、デジタルカメラ・デジタルビデオカメラは館外への持ち出しも可能です。各機器とも、利用にはカウンターへの申し出が必要です。

◆ALS 利用上の注意(抜粋)◆

●**相談・ディスカッションなど学習に伴う会話が可能**です。
吹き抜けで PC ラウンジと繋がっているので、1F の静粛さが保てるよう、大きすぎないボリュームでの会話をお願いします。
ALS での会話が可能な代わりに、**1F の閲覧エリアは完全静粛**となりますので、利用目的に応じた使い分けをお願いします。

●机・椅子・ホワイトボード等設置されている**備品は自由に利用できます**。
利用後はホワイトボードの板書は消すなど、**片付けをきちんと行ってください**。

その他の注意事項等は ALS 入口の案内板に貼り出されています。ルールを守ってご利用ください！

注意！

マナー、守れる人ですか？

図書館の学習スペースは、自宅やカフェとは異なり、緊張感を持って集中するための場所として開放されています。少なくとも、

◆食べない・飲まない

……図書館内では基本的に飲食を全面禁止しています。

◆出しっぱなしにしない

……体調管理などの面から、**1 階カウンター前のソファスペースと 2 階奥のリラックススペースでは水分補給が行えます**が、学習空間の維持のためだけでなく、資料や精密機器の保護のためにも、**机の上に飲み物を出したままにせず、カバンの中にきちんとしまってください。**

上記の二つくらいは守りましょう！　……というより、守れて当然の利用上のマナーです。

飲食に関するマナーだけでなく、話し声の大きさや図書の期限内での返却、館内で利用した図書の書架への戻し方なども含め、大学生らしい自律と気配りをもっての利用をお願い致します。

表紙について

作　者　紹　介

短期大学部

アート・デザイン学科

イラストレーション・絵画コース

1 年

丹羽 葵 さん

桐生大学図書館　スタッフ

館長・図書委員長／マチャコン HTC

図書委員／看護学科：森島知子、相羽佳子、黒岩栄子

栄養学科：旭久美子

別科：木村優子

生活科学科：清水佳代子、澤唯花

アート・デザイン学科：佐野広章

図書館員／吉田圭吾、岩田真奈美

桐生大学・桐生短期大学部図書館だより　第 11 号
2018 年 1 月 30 日発行
発行：桐生大学・桐生大学短期大学部図書館
編集：岩田真奈美

〒379-2392
群馬県みどり市笠懸町阿左美 606 番地 7
TEL：0277-48-9109(直通)
FAX：0277-48-9118